

# KESステップ2 自己評価チェックリスト

規格7版用

- A, マネジメントシステム評価(環境管理責任者対象)
- B, 法規制評価(環境管理責任者又は管理部門 対象)
- C, 部門評価(部門長及び部門担当者対象)

〇〇年××月 実施分

組織名 ; \_\_\_\_\_

承認	作成
主任評価員	評価チーム

# A.環境マネジメントシステム チェックリスト

規格7版用

被評価者

評価実行日

評価員名

- 1、適合
- 2、要改善(軽欠点or指導事項)
- 3、不適合(重欠点)

チェック項目	確認事項・手段	結果
--------	---------	----

## 2.3.2 環境宣言

(1)最高経営者が作成した環境宣言は会社の現状に適切か	①最高経営者が制定した証拠はあるか ②宣言には 2.3.2①～⑥ 項がもれなく記述されているか。なお、環境保護の内容は組織の決定範囲でよい	1、環境宣言書があり、要求事項との適合性がある(適合) 2、環境宣言書はある。しかし要求事項との適合性に欠ける(改善) 3、環境宣言書はない(不適合)
(2)環境宣言は組織の全員に知らされているか	①環境宣言は掲示されているか ②掲示場所を従業員は知っているか ③従業員へ説明されているかインタビューで確認	1、全員が見れるよう各職場に掲示され、周知されている 2、一部の職場には掲示されているが、不十分 3、掲示もなくマニュアルに記載されているだけである

## 2.3.3計画

### (1)環境影響項目

(1)環境に影響を及ぼす事業活動、製品、サービスの環境影響項目を明確にする手順を定めているか	①環境影響項目を調査し、評価する手順が環境マネジメントマニュアルに明記されているか ・チェックリスト法 ・評価点算定法 ・その他の方法 ②環境保護も考慮されているか	1、KES環境影響評価プログラムによる評価法が明示され、実行されている 2、手順書はあるが、不十分 3、制定していない  注:構築の手引き12版を使用していれば環境保護も考慮されている
(2)環境に影響を与える環境影響項目を決定しているか	①環境に影響のある環境影響項目(実態把握リスト)の記録の有無 注)環境影響項目は事業活動、製品、サービスのカテゴリーごとの環境活動項目でもよい	1、決定し、記録もある 2、決定しているが、不明確 3、決定していない
(3)環境影響評価結果の記録はあるか著しい環境影響項目は特定されているか	①新年度用評価記録の有無 ②著しい影響項目の特定結果とマニュアル【表-1】は整合しているか	1、記録もあり、著しい環境影響項目が特定され【表-1】と合致している 2、環境影響評価は行われているが記録はない 3、影響評価はされてなくその記録なし
(4)環境影響項目の情報(リスト)は最新のものになっているか	①環境マネジメントマニュアルには最新のものについて影響評価することが記載されているか	1、定期的に見直している 2、一部は行われている 3、評価し直していない

### (2)法的及びその他の要求事項

(1)環境影響項目に関連する法的及びその他の要求事項を明確にする文書を作成しているか	①環境マネジメントマニュアル ②法的及びその他の要求事項を明確にした調査表	1、作成済み 2、作成しているが不十分 3、作成していない
(2)関連する法的及びその他の要求事項の調査リストは常に新しいものが考慮されているか	①適用を受ける法的その他の要求事項は初年度又は新年度用調査表で適用法が明確になっているか	1、調査表は最新版であり、適用法等は明確になっている 2、調査表はあるが新年度のものか不明 3、調査されている形跡なし

### (3)環境改善目標及び改善計画

(1) 全社レベルの、又は各階層へ展開した中長期並びに単年度の改善目標が5項目以上 設定され 文書化されているか	①全社レベルの改善目標、およびそれを部門レベルへ展開した改善目標の確認 ②中長期目標と単年度目標の整合	1、全社(レベル毎)で文書化されている 2、部門活動することになっているが部門の改善目標が無い 3、改善目標はあるが、全社か部門か不明確
(2) 改善目標の設定にあたってKES 2.3.3(3)の①～⑥項が考慮され、また、その記録はあるか ただし環境保護の内容は組織が決定した範囲でよい	①環境マネジメントマニュアル ②改善目標設定時の議事録等の記録確認 ③法的その他の要求事項リスト、環境影響評価リスト	1、すべて考慮している 2、考慮していないものがある 3、記録がない
(3) 改善目標は環境宣言に整合しているか	①環境宣言	1、整合している 2、一部整合しない部分がある 3、整合していない
(4) 改善目標は数値化できるものは数値化し、できない場合でも到達点を明確にしているか	①全社レベルの改善目標、必要に応じそれを部門レベルへ展開した改善目標の確認	1、明確であり、数値化もしている 2、一部できていないものがある 3、数値化されておらず到達点も不明確
(5) 全社レベル、必要に応じ各階層へ展開した中長期並びに単年度の環境改善計画書は作成されているか	①全社レベルおよび必要に応じ部門レベルへ展開した環境改善計画書の確認	1、作成済み 2、作成しているが不十分 3、作成していない
(6) 計画書には下記の事が含まれているか a, 実行責任者 b, 具体的施策と日程 c, 実績記入欄	①改善計画書兼進捗管理書等で確認	1、責任者、具体的施策と日程および実績記入欄が記載されている 2、一部記載されているが抜けがある 3、記載されていない
(7) 改善計画書は事業活動に変更があったとき、改定ができるようになっているか	①環境マネジメントマニュアルで確認 ②工場の新増設計画、ライン新増設工程の大幅変更、新製品等の有無	1、マニュアルに規定している 2、一部のものしか決めていない 3、規定されていない

### 2.3.4 実行

#### (1) 体制と責任

(1) 環境マネジメントのための役割責任権限を定め、文書化し、周知徹底しているか	①環境マネジメントマニュアルで確認 ②主管部門、関連部門、レベルごとで確認 ③その他関連する文書類を確認	1、文書化、組織図等で全員に周知徹底している 2、決めてあるが、抜けがある 3、明確でない
(2) 最高責任者は環境管理責任者を任命しているか	①環境マネジメントマニュアル ②組織図 ③環境管理責任者の数と役割	1、組織図、責任権限表に記されている 2、任命しているが、明確でない 3、任命していない
(3) 環境管理責任者は下記の役割、責任、権限を与えられているか a, KESstep2の要求事項を満たすシステムを構築、実行、維持する b, 最高責任者にシステムの見直しと活動実績を報告する	①環境マネジメントマニュアル ②責任権限表 ③組織図	1、十分な役割、責任権限を有する 2、十分ではない 3、権限をほとんど持っていない

## (2) 教育と訓練

<p>(1) 組織の全員および環境に著しい影響を及ぼす可能性のある活動や作業を行う要員に必要な教育訓練を実行するための手順が定められ文書化されているか</p>	<p>①著しい環境影響のある作業の一覧表確認 ②その作業に従事する要員の確認 ③教育訓練の計画書 ④その要員の教育訓練記録</p>	<p>1、必要な一覧表を作成し、教育訓練の計画を立てもれない様に実行できるようにしている 2、一覧表はあるが、訓練計画等不十分 3、一覧表がなく、教育訓練の制度もない</p>
<p>(2) 教育内容にはKES2.3.4(2)の①～④項が含まれているか</p>	<p>①環境マネジメントマニュアルの確認 ②教育訓練テキスト類等</p>	<p>1、左の要求事項をすべて含めた記載がある 2、記載はあるが左の要求事項をすべては含んでいない 3、マニュアルに記載されていない</p>
<p>(3) 教育訓練の実行計画書どおり実行された記録はあるか</p>	<p>①教育訓練計画書 ②教育訓練記録</p>	<p>1、確実に実行され、記録も全てある 2、一部実行されているが記録不十分 3、記録なし</p>
<p>(4) 著しい環境影響のある仕事を行う要員は、その仕事に関する適切な教育や訓練を受けているか および緊急事態への準備に対する教育を受けているか</p>	<p>①著しい環境影響のある作業の一覧表の確認 ②その作業に従事する要員の確認 ③その要員の教育訓練記録 ④その要員の資格保有状況</p>	<p>1、資格が必要な業務には資格保有者と適切な訓練を実行 2、資格保有者はいるが、教育、訓練が不十分 3、まとまっていない</p>

## (3) 情報の連絡

<p>(1) 環境関連情報や苦情を処理する手順が定められ、文書化されているか</p>	<p>①環境マネジメントマニュアルの確認 ②情報伝達の記録</p>	<p>1、手順・仕組みが定められ、運用している 2、手順は決めているが運用不十分 3、手順を定めていない</p>
<p>(2) 社内および外部との情報伝達の記録はとっているか</p>	<p>①情報伝達の記録</p>	<p>1、フォーマットを定め、記録している 2、メモとして担当者がもっている 3、記録はとられていない</p>

## (4) 文書

<p>(1) 組織は以下の項目を含んだマニュアルを作成しているか ①KESで規定されている要求事項の記載及び事項間の関連性 ②必要に応じて作成する規定や手順書間の関連性</p>	<p>①環境マネジメントマニュアル ②各種規定類、手順書類 * 要求事項が全て記載されているか * 宣言、環境影響評価、環境改善計画書との間の整合性があるか * マニュアルと関連規定や手順書類があるとき関連づけられているか</p>	<p>1、作成済み 2、作成しているが不十分 3、作成されていない</p>
--	---	---

## (5) 文書の管理

(1) この規格で要求される文書類には次の点を明らかにし、管理することになっているか。 ①発行責任者・発行日付を明確に ②有効期限のあるものは明確にする ③定期的に見直し、最新の内容のものに ④改廃の手続を定め、古いものは撤去するか、誤使用のないように	①環境マネジメントマニュアル ②文書類で起案・審査・承認印等の確認 ③旧廃文書の存在の有無	1、必要要件を盛り込んだマニュアルがあり、管理されている 2、規定されているが、管理面で不十分 3、規定なし、管理されていない
(2) 文書類は発行責任者、発行日付があり、所定の期間保持されているか	①実在文書類でチェック ②ファイルの有無 ③定められた保管期間 ④法的に定められた期間	1、十分出来ている 2、左の要求事項すべてには合致しない 3、整理されていない
(3) 文書類の制定、改訂に関する取り決めおよび責任を定め、定期的に見直され最新の内容になっているか	①環境マネジメントマニュアル ②その他の文書(手順書等)	1、制定済みで守られている 2、定めているが守られていない 3、定めていない
(4) 誤使用のない方法を定め実行しているか	①古い物は撤去されているか	1、最新版で管理されている 2、一部旧版のままであった 3、大半が旧版のままである

## (6) 活動

(1) 組織は法的及びその他の要求事項や改善項目関連などの運用基準を定め文書化しているか	①環境マネジメントマニュアル ②目標や法的及びその他の要求事項【表-2】【表-3】【表-10】と環境改善計画書	1、文書化され、明確になっている 2、目標や適用法規の整合性不十分 3、明確になっていない
(2) 環境活動の計画等を構内常駐の社外業者にも伝達しているか	①計画書、マニュアル等で伝達確認	1、伝達されている 2、伝達しているが確認できず 3、伝達していない

## (7) 緊急事態への準備と対応

(1) 組織は事故や緊急事態が発生した場合に備えて、環境に著しい影響を及ぼす可能性を想定して、その対策を定めた想定表はあるか	①環境マネジメントマニュアル ②事故および緊急事態の可能性を想定し、対策を定めた想定表 ③全社防災規定との関係確認	1、作成済み 2、作成しているが不十分 3、作成していない
(2) この想定表にあげた施設・作業を定期的に可能な範囲でテストを実行又は予定しているか	①想定表を確認 ②訓練記録、テスト記録確認	1、想定した事項はテストしている 2、一部しているが定期的か不明 3、テストしていない
(3) この想定表は事故発生やテスト後対策が効果的であるか否かを確認し、必要あれば改善しているか	①環境マネジメントマニュアルの改訂履歴で内容確認 ②事故報告書、手順書	1、している 2、抜けがある 3、していない

## 2.3.5点検

### (1) 確認

(1) 組織は改善計画の進捗状況を定期的に確認し、その適合性が <b>検証され、評価され、記録されているか。</b>	①環境改善計画書兼進捗管理書の確認	1、定期的に <b>検証・評価・記録</b> 済み 2、 <b>検証・評価</b> が抜けているものがある 3、確認されていない
(2) 確認に用いる計測器は手順に従い校正され、記録されているか	①校正記録	1、されている 2、されていないものもある 3、されていない

### (2) 順守評価

(1) 法的及びその他の要求事項への適合性を定期的に評価する手順を作成しているか	①法的及びその他の要求事項順守状況チェック表 ②法規制に対する監視、測定等に関する手順	1、作成済み 2、評価確認者等不十分 3、作成していない
(2) 法順守の適正を確認した記録はあるか	①法的及びその他の要求事項順守状況チェック表(記録)	1、評価の記録あり 2、記録はあるが最新版ではない 3、記録なし

### (3) 修正と予防

(1) 不適合に対する修正および予防処置に関する責任、権限、手順を作成しているか	①環境マネジメントマニュアル ②修正および予防処置に関する文書、手順、様式 ③処置等を指示する責任者の記載の有無	1、規格に適合した文書、様式を作成 2、簡単なものはあるが、規格には適合していない 3、作成していない
(2) 改善計画等に対する不適合の基準は明確になっているか	①環境マネジメントマニュアル ②環境改善計画書兼進捗管理書	1、数値化された基準がある 2、決められているが、不十分(甘い) 3、基準なし
(3) 改善活動、法順守に対し、不適合が発生した場合又は発生が予想される場合、修正又は予防処置が行われ、記録されているか	①修正処置報告書 ②予防処置報告書	1、適切に措置が取られ記録もある 2、処置は取られたが記録なし 3、処置が取られていない
(4) 不適合の修正・予防措置を行った場合、必要に応じマニュアル、手順等の変更を行い記録されているか	①環境マネジメントマニュアル ②手順書等	1、適切に変更し記録もある 2、変更したが記録なし 3、変更していない

### (4) 記録

(1) 環境記録はKES2.3.5(4)の①～⑫の全てを作成しているか	①環境マネジメントマニュアルで定めた必要な記録のファイル ②電子記録媒体	1、全ての記録類がある 2、一部抜けがある 3、作成していない
(2) 記録類は紛失・損傷を防ぐ方法と保存期間を定め保管しているか	①それぞれの記録類の保存方法 ②それぞれの記録類の保存期間	1、保存方法期間を定め保管している 2、定めているが不十分 3、定めていない

## (5) 自己評価

<p>(1) 定期的な環境マネジメントシステムの自己評価の手順は文書化され明確になっているか。 その手順に次の事項を含んでるか</p> <p>①環境マネジメントシステム全体がKES要求事項及び組織が定めた取り決めに合致しているか ②適切に実行され管理されているか ③評価結果の記録は最高責任者に報告することになっているか</p>	<p>①環境マネジメントマニュアル ②自己評価計画書 ③自己評価結果報告書 ④自己評価員一覧表 ⑤自己評価員教育記録</p>	<p>1、手順はマニュアルで明確にしている 2、作成しているが、抜けがある 3、手順作成していない</p>
<p>(2) 自己評価の手順にはKES2.3.5(5)の①～⑥項を明確にしているか</p>	<p>①環境マネジメントマニュアル</p>	<p>1、すべて含んでいる 2、一部もれがある 3、含んでいない</p>
<p>(3) 自己評価の計画(やり方)には環境上の重要性和前回の自己評価の結果確認を含めているか</p>	<p>①自己評価計画書 ②前回の自己評価結果報告書</p>	<p>1、含めている 2、重要性が不明確 3、含めていない</p>
<p>(4) 評価員は公平で客観的に評価が実行できる立場にあるか 自分の所属部署は監査することができないようにしているか</p>	<p>①環境マネジメントマニュアル ②自己評価員の所属組織 ③自己評価チームの組織上の位置</p>	<p>1、公平性、客観性を保っている 2、小人数で完全ではない 3、公平性、客観性が保てない</p>
<p>(5) 評価チームおよび評価員は適切な知識、技能を持っている</p>	<p>①環境マネジメントマニュアル ②自己評価員選定基準 ③KES自己評価員養成講座修了証 ④社内養成講習修了書</p>	<p>1、教育を受け、専門知識、ノウハウ持つ 2、基準は決めているが、必要人材不足 3、選定基準もない</p>
<p>(6) 評価結果は記録があり、最高責任者に報告されているか</p>	<p>①自己評価結果報告書</p>	<p>1、結果記録あり、報告されている 2、記録あるが、報告されていない 3、記録、報告なし</p>

## 2.3.6 最高責任者による評価

<p>(1) 最高責任者は定期的にシステム全体を見直し、適切で、妥当で、かつ有効であるかの評価をすることになっているか。</p>	<p>①環境マネジメントマニュアル ②最高責任者評価記録</p>	<p>1、定期的に適切に評価されている 2、一部もれがある 3、評価されていない</p>
<p>(2) 最高責任者による評価を行う情報はKES2.3.6の①～⑦項の全てを含んでいるか</p>	<p>①環境マネジメントマニュアル ②最高責任者評価記録</p>	<p>1、7項目全てに評価記載している 2、評価しているが、一部に記載なしがある 3、評価していない</p>
<p>(3) 評価の結果、改善の必要性を明確にし、環境管理責任者に指示されているか</p>	<p>①環境マネジメントマニュアル ②最高責任者評価記録</p>	<p>1、変更必要ある時は指示している 2、指示もれがある 3、指示していない</p>
<p>(4) 改善の指示事項について期限、責任者を定め実行される記録になっているか</p>	<p>①最高責任者評価記録</p>	<p>1、改善内容欄に明確な記載がある 2、期限、内容、責任者の一部不記載 3、すべて記載なし</p>
<p>(5) 環境宣言、環境改善目標及びシステムを見直したことが記録に明記されているか</p>	<p>①最高責任者評価記録 (見直し欄)</p>	<p>1、見直し事項欄に明確な記載がある 2、特になしのみで内容不明 3、記載なし</p>

## B.法規制に係る環境対策チェックリスト

チェック項目	確認事項・手段	結果
<b>a.大気汚染防止</b>		
(1) 大気汚染防止法、地方条例、公害防止協定等が適用されているか	①ばい煙発生施設を持っているか ②VOC発生施設を持っているか ③一般粉じん発生施設を持っているか ④特定粉じん発生施設を持っているか ⑤特定粉じん排出等の作業(特定工事)を行っているか	適用されている (3)項以下へ 該当しない
(2) 特定工場における公害防止組織の整備法が適用されているか (製造業、電気供給業、ガス供給業、熱供給業で)	①ばい煙発生施設を設置し、有害物質を発生する施設があるか 排出ガス量が合計1万m <sup>3</sup> /時以上か ②特定粉じん発生施設を設置している工場か ③一般粉じん発生施設を設置している工場か	該当する (6)項に注意する 該当しない
(注) 必要とされる公害防止管理者等の種類	◇ばい煙発生施設を有し ①排出ガス量4万m <sup>3</sup> /時以上で有害物質あり ②排出ガス量4万m <sup>3</sup> /時以上で有害物質なし ③排出ガス量4万m <sup>3</sup> /時未満で有害物質あり ④排出ガス量4万m <sup>3</sup> /時未満で有害物質なし ◇特定粉じん発生施設を設置 ◇一般粉じん発生施設を設置	公害防止総括者(20人以下不要) →大気関係公害防止管理者1種  →大気1種または大気3種  →大気1種または大気2種  →大気1, 2, 3, 4種  →特定粉じん関係公害防止管理者または大気1~4種 →一般/特定粉じん公害防止管理者または大気1~4種
(3) 法規制、条例、協定等の要求事項は調べられ、その一覧表はあるか	①要求事項 * 届け出 * 必要資格 * 排出基準、総量規制基準など	1、一覧表にしてある 2、ばらばらにある 3、ない 4、該当しない
(4) ばい煙発生施設、VOC排出施設、特定粉じん発生施設、一般粉じん発生施設及び構造の変更時等の届出(設置、変更、廃止時)はされているか	①特定施設一覧表 ②届出書類の確認	1、きめ細かに運用している 2、重要な変更は出しているが、細かな部分は出していない 3、最初の届け出だけを出している 4、該当しない
(5) 大気汚染防止法、地方条例、公害防止協定等の規制基準は守られているか	①規制基準一覧表 ②廃棄ガス分析表および環境計量証明書 ③分析値の統計的手法による管理 ④行政の勧告や指導の有無	1、上乘せ自主基準を設定し、これを守っている 2、余裕をもって基準は守られている 3、基準値すれすれで守られている 4、該当しない
(6) 公害防止統括者、公害防止主任管理者、公害防止管理者は選任され、届け出られているか	①必要資格一覧表 ②公害防止組織表	1、選任、届出している。補充人員有 2、選任、届出しているが必要ぎりぎり 3、選任、届出しているが他部署要員 4、該当しない
(7) ばい煙量、VOC濃度、石綿等の規定回数の測定及び記録を保存(3年)しているか	①基準値、測定回数の基準表 ②測定結果(記録) ③保管状況	1、外部業者に依頼すると共に内部でも毎日チェック。記録両方保存 2、法定以上の回数を定期的に測定し分析記録もある 3、最低限の回数を測定、分析、記録している 4、該当しない
(8) 事故時は直ちに応急措置対策を行い、知事に通報されているか	①事故、異常発生時等に関する手順書の有無	1、確実に実行できるようにしている 2、手順は定められていない 3、該当しない(発生事例がない)
(9) 自動車の排ガスは車検に出し正しく守られているか	①車検証明書	1、確実に守られている 2、守られていない 3、該当しない

## b. 水質汚濁防止(下水道法)

(1) 水質汚濁防止法、地方条例、公害防止協定等が適用されているか	①法に規定された特定施設を持っていて公共用水域に排出しているか ②地下に浸透する汚水があるか ③貯油施設、油水分離装置があるか ④有害物質貯蔵指定施設があるか ⑤排水量は50m <sup>3</sup> /日以上か	適用されている (4)項以下へ該当しない 注:④は公共用水域に排出していない場合も適用を受ける
(2) 特定工場における公害防止組織整備法が適用されているか (製造業、電気供給業、ガス供給業熱供給業で)	①汚水等排出施設を設置し、有害物質を発生する施設があるか ②排出水量が1000m <sup>3</sup> /日以上か	該当する (6)項に注意する 該当しない
(3) 貯油施設あるいは油を処理する油水分離施設があるか	①重油、潤滑油、軽油、灯油、揮発油、動植物油	あり (8)項に注意する なし
(注) 必要とされる公害防止管理者等の種類	①排水量1万m <sup>3</sup> /日以上で有害有 ②排水量1万m <sup>3</sup> /日以上で有害無 ③排水量1万m <sup>3</sup> /日未満で有害有 ④排水量1万m <sup>3</sup> /日未満1千m <sup>3</sup> /日以上で有害物質無し	→水質関係公害防止管理者1種 →水質1種または水質3種 →水質1種または水質2種 →水質1, 2, 3, 4, 種 公害防止総括者(20人以下不要)
(4) 法規制、条例、協定等の要求事項が調べられ一覧表はあるか	①要求事項 *届け出 *必要資格 *排出基準、総量規制基準など *事故時の措置	1、一覧表にしてある 2、ばらばらにはある 3、ない 4、該当しない
(5) 水質汚濁防止法、地方条例、公害防止協定等の規制基準は守られているか	①規制基準一覧表 ②排水分析表または環境計量証明書 ③分析値の統計的手法による管理 ④行政の勧告や指導の有無	1、上乗せ自主基準を設定し、これを守っている 2、余裕をもって基準は守られている 3、ぎりぎりのレベルで運用している 4、該当しない
(6) 特定施設及び公害防止管理者の届出(設置、変更、廃止)はされているか	①特定施設一覧表 ②届出書類の確認	1、きめこまかに運用している 2、重要な変更は届け出ているが細かい部分は出していない 3、最初の届出だけを出している 4、該当しない
(7) 排水の分析は実行し、記録は3年間保存しているか	①排水分析表または環境計量証明(一排水口ごと) ②測定項目と測定頻度、測定時間の確認 ③3年前までの記録を確認	1、外部業者に依頼するとともに内部でも毎日チェック。両方記録あり 2、外部業者に法定回数を定期的に依頼し、分析記録もある 3、内部で法定最低回数を分析 4、該当しない
(8) 事故、異常発生時時、直ちに応急処置を行い行政に届出ているか	①事故、異常発生時等に関する手順書の有無 ②届出の有無	1、確実に届出している 2、時々抜けることがある 3、ない 4、該当しない(未発生)

## c. 浄化槽法

(1) 浄化槽法が適用されているか	①公共用水域に、し尿及び雑排水を放流している	*下水道に排出で不適用 *公共用水域排出で適用
(2) 法定検査を受けているか	①検査証明書	1、水質基準を満足している 2、水質基準を超過している 3、受けていない
(3) 保守点検を定期にしているか	①保守点検書	1、技術上の基準を満足 2、技術上基準不適合 3、点検していない
(4) 清掃を定期にしているか	①清掃記録	1、技術上の基準を満足 2、技術上基準不適合 3、清掃していない

#### d.騒音規制

(1) 騒音規制法、地方条例、公害防止協定等が適用されているか	①指定地域一覧 ②法に規定された特定施設(別表1) ③特定建設作業に該当(令別表2)	適用されている (3)項以下へ 該当しない
(2) 特定工場における公害防止組織の整備法が適用されているか	①機械プレス(呼び加圧能力980KN以上)使用 ②鍛造機(落下部分重量9.8KN以上のハンマー)使用	適用されている (7)項に注意する 該当しない
(注)必要とされる公害防止管理者等の種類		騒音・振動関係公害防止管理者 公害防止総括者(20人以下不要)
(3) 法規制、条例、協定等の要求事項が調べられ一覧表あるか	①要求事項 *届け出 *必要資格 *騒音規制基準など	1、一覧表にしてある 2、ばらばらにはある 3、ない 4、該当しない
(4) 規制基準は守られているか	①第何種指定地域か ②規制基準一覧表 ③騒音レベル測定または環境計量証明書 ④行政の勧告や指導の有無	1、上乗せ自主基準を設定し、これを守っている 2、余裕をもって基準は守られている 3、ぎりぎりのレベルで運用している 4、該当しない
(5) 敷地境界線上の騒音レベルは測定したことがあるか	①騒音レベル測定データの確認 ②社内/社外からの騒音に関するクレームの有無確認 *事業者には測定義務はないが、維持管理の為に測定は必要	1、半年に1回は測定しクレームもない 2、以前に測定したことがある 3、義務づけはないので測定していない 4、騒音が出る機械類はない
(6) 特定施設の届出(設置、変更、廃止)はされているか	①特定施設一覧表 ②届け出書類の確認	1、要求事項どおりに運用している 2、重要な変更は出しているが細かな部分は出していない 3、最初の届け出だけである 4、該当しない
(7) 公害防止管理者は選任され、届出はされているか	①必要資格者一覧表 ②公害防止組織表	1、選任し、届出ている。補充者あり 2、選任し、届出ているが必要ぎりぎり 3、選任し、届出ているが名義借あり 4、該当しない

### e. 振動規制

(1) 振動規制法、地方条例、公害防止協定等が適用されているか	①指定地域一覧 ②法に規定された特定施設(別表1) ③特定建設作業に該当(令別表2)	適用されている (3)項以下へ 該当しない
(2) 特定工場・事業場に該当するか	①油圧プレス(呼び加圧能力2940KN以上) ②機械プレス(加圧能力980KN以上) ③鍛造機(落下部分重量9.8KN以上のハンマー)のどれかを設置	該当する (7)項に注意する 該当しない
(注) 必要とされる公害防止管理者等の種類		騒音・振動関係公害防止管理者 公害防止総括者(20人以下不要)
(3) 法規制、条例、協定等の要求事項が調べられ一覧表あるか	①要求事項 *届け出 *必要資格 *騒音規制基準など	1、一覧表にしてある 2、ばらばらにはある 3、ない 4、該当しない
(4) 規制基準値は守られているか	①第何種指定地域か ②規制基準一覧表 ③振動レベル測定または環境計量証明書 ④行政の勧告や指導の有無	1、上乗せ自主基準を設定し、これを守っている 2、余裕をもって基準は守られている 3、ぎりぎりのレベルで運用している 4、該当しない
(5) 敷地境界線上の振動レベルは測定したことがあるか	①振動レベル測定データの確認 ②社内/社外からの騒音に関するクレームの有無確認 *事業者には測定義務はないが、維持管理の為に測定は必要	1、半年に1回は測定しクレームもない 2、以前に測定したことがある 3、義務づけはないので測定していない 4、振動を出す機械類はない
(6) 特定施設の届出(設置、変更、廃止)はされているか	①特定施設一覧表 ②届け出書類の確認	1、要求事項どおりに運用している 2、重要な変更は出しているが細かな部分は出していない 3、最初の届出だけである 4、該当しない
(7) 公害防止管理者は選任され、届出はされているか	①必要資格一覧表 ②騒音・振動公害防止組織表	1、選任し、届出ている。補充者あり 2、選任し、届出ているが必要ぎりぎり 3、選任し、届出ているが他部署要員 4、該当しない

### f. 悪臭防止

(1) 悪臭防止法、地方条例、公害防止協定等が適用されているか	①規制地域一覧 ②22悪臭物質表 ③社内/社外のクレームの有無 ④行政の勧告や指導の有無	適用されている  該当しない
(2) 規制基準値は守られているか	①法規制基準値 *事業者には測定義務はないが、維持管理の為に測定は必要	1、上乗せ自主基準を設定している 2、基準値を十分にクリアー 3、基準値すれすれ 4、該当しない
(3) 臭気指数測定方式が導入され複合悪臭も規制された。臭気指数測定方式でも問題ないか	①社内/社外のクレームの有無 ②臭気指数測定値	1、上乗せ自主基準を設定している 2、基準値を十分にクリアー 3、基準値すれすれ 4、該当しない
(4) 事故時の措置は適切か	①応急措置 ②行政への通報	1、手順は決められている 2、手順なし 3、該当しない

## g. 廃棄物処理

(1) 廃掃法、地方条例、地方自治体等との協定等が適用されているか	①事業系一般廃棄物を排出 ②産業廃棄物を排出 ③特別管理一般廃棄物を排出 ④特別管理産業廃棄物を排出 ⑤条例、協定 ⑥収集・運搬している	適用されている  該当しない
(2) 一般廃棄物は適正に処理されているか	①収集運搬、処分業者、もっぱら業者、再生利用認定業者名確認 ②依頼先は許可を受けており事業範囲のものか	1、許可を受けた業者に委託している 2、一部不明瞭 3、許可書なし
(3) 特別管理一般廃棄物は適正に文書で通知し処理されているか	①種類、数量、性状、荷姿他取り扱い注意書	1、適切に処理されている 2、通知項目に一部抜けがある 3、通知文書なし
(4) 産業廃棄物は適切に保管・処理されているか	①保管基準 ②保管場所の表示(60×60cm.) ③委託契約書	1、保管基準をみたしている 2、管理 不十分 3、特に管理はしていない
(5) 収集運搬車の表示は適切か	①車両両側に表示 ②書面を備え付ける	1、表示し、書面も備え付けられている 2、一部不十分 3、共になし
(6) マニフェストは確実に交付され、回収、保存されているか	①マニフェストの運用手順書等確認 ②A、B2、D、E票のセット管理 ③必要記入事項を確認	1、確実に運用され管理されている 2、使用されているが抜けがある 3、使用されていない
(7) 特別管理産業廃棄物は適切に管理責任者により保管・処理されているか	(3)(4)項の他に特別管理産業廃棄物管理責任者の専任	1、資格保有者を専任、届出済み 2、指定講習会に申し込み中 3、専任していない 4、該当しない
(8) 産業廃棄物および特別管理産業廃棄物のマニフェスト交付状況を毎年6月に報告されているか	①マニフェストで排出量記録の確認 ②報告書控え	1、年間の処分データを記録し正確に報告した 2、大まかな排出量で提出した 3、うっかりしていた
(9) 廃棄物減量に関して地方条例の適用を受けるものはないか	①京都市廃棄物の減量及び適正処理等に関する規則 等の確認(床面積1,000㎡以上の建物)	1、適用受けるものは明確になっており要求事項は対応出来ている 2、適用受けるものは明確になっているが管理はしていない 3、特に管理していない 4、該当しない

## h. フロン排出抑制法

(1) フロン排出抑制法が適用されているか	①第一種特定製品の管理者 使用、廃棄、譲渡等を含む ②解体工事元請業者 ③第1種フロン類引渡受託者、回収業者 破壊業者等 ④第1種特定製品製造者、整備者等	1、適用されている 2、該当しない
(2) 適用を受ける施設が特定されているか	業務用でフロン類が充填されている下記機器(第一種特定製品) ①エアコンディショナー ②冷蔵機器及び冷凍機器(これら機能を持つ自動販売機を含む)	1、施設は特定されている 2、一部にもれがある 3、調査、確認がされていない
(3) 法規の要求事項(順守すべき要件)が明記されているか	①設置基準順守及び維持保全配慮 ②簡易点検・専門点検の実施 ③一定規模以上製品の定期点検実施 ④規定以上の漏えい量の報告 ⑤廃棄時の費用負担、引渡し書面交付 委託確認書交付、引取り証明書等書類の3年間保管	1、すべて明確になっている 2、一部にもれがある 3、明確になっていない
(4) 法規の要求事項は確実に順守されているか	①順守状況チェック表	1、すべて順守されている 2、一部守れていないものがある 3、チェックがされていない

### i. エネルギー

(1) 省エネルギー法、地方条例、地方自治体との協定等が適用されているか	① 特定事業者② 特定連鎖化事業者で年間エネルギー使用量が全組織で原油換算 1,500Kl/年以上 ③ 特定建築主1種2,000, 2種300㎡超 ④ 地方条例、協定の確認	適用されている 該当しない
(2) 特定事業所に該当するか	① 製造業その他政令で定める業種であって(法6条)年間エネルギー使用量が a, 原油換算 3,000Kl/年 b, 原油換算 1,500Kl/年	1、第1種管理指定工場 2、第2種管理指定工場 3、いずれも該当しない
(3) 必要とされる資格者等の配置がされているか	① 原油換算 3,000Kl/年以上 ② 原油換算 1,500Kl/年以上	1、エネルギー管理者 2、エネルギー管理員 3、いずれも該当しない
(4) 法規制、条例、協定等の要求事項の一覧表はあるか	① 要求事項 * 届け出 * 必要資格 * 事業者・建築主・製造事業者の判断基準	1、一覧表にしてある 2、ばらばらにはある 3、ない 4、該当しない
(5) エネルギー管理指定工場の届け出は出されているか	① 年間エネルギー使用量確認 第1種エネルギー管理工場 原油換算 3,000Kl/年以上 第2種エネルギー管理工場 原油換算 1,500Kl/年以上	1、届け出済み 2、作成中 3、まだ、していない 4、該当しない
(6) エネルギー管理士、管理員の選任、届け出はされているか	① 必要資格者一覧表 ② 選任、届け出書の確認 ③ 年間エネルギー使用量とエネルギー管理士の必要人数	1、選任、届け出済み 2、資格取得まで猶予願ひ中 3、資格者いない、届け出していない 4、該当しない
(7) エネルギー使用状況およびエネルギー使用の合理化に関して実施した措置の内容等の報告(年)はされているか	① 定期報告書の確認 ② エネルギー使用の合理化に関する施策の確認	1、所定の時期に報告済み 2、遅れたが報告済み 3、出していない 4、該当しない

### j. 工場立地

(1) 法の一定規模に該当し、新設、変更の届け出をしているか	① 敷地面積・建築面積の確認 敷地面積 9,000㎡以上 建築面積 3,000㎡以上 ② 行政の勧告や指導の有無確認	1、届け出をしている 2、少しの変更は届出をしていない 3、届け出していない 4、該当しない
(2) 緑地、環境施設の面積比率は確保されているか	① 緑地、環境施設の面積比率の確認 緑地 20%以上 環境施設 25%以上 ② 地方条例、協定に該当条項あるか確認	1、十分余裕をもって確保されている 2、ぎりぎり確保 3、確保されていない 4、該当しない

## k.リサイクル法類

(1) 各種リサイクル法が適用されているか	①資源有効利用促進法 ②容器包装リサイクル法 ③家電リサイクル法 ④建設リサイクル法 ⑤食品リサイクル法 ⑥自動車リサイクル法	適用されている  該当しない
(2) 適用を受ける施設、物質が特定されているか	①各リサイクル法の法適用条件で施設、物質を調査 ②該当する施設、物質があれば特定する。	1、施設、物質毎に特定されている 2、一部にもれがある 3、調査、確認がされていない
(3) 法規の要求事項(順守すべき要件)が明記されているか	①適正処分 ②基準の順守 ③報告 ④費用の負担 ⑤分別再利用の促進 ⑥長期使用 など	1、すべて明確になっている 2、一部にもれがある 3、明確になっていない
(4) 法規の要求事項は確実に順守されているか	①順守状況チェック表	1、すべて順守されている 2、一部守れていないものがある 3、チェックがされていない

## 1.労働安全衛生法(有害物中毒・障害予防規則)

(1) 労働安全衛生法の予防規則が適用されているか	①有機溶剤中毒予防規則 ②鉛中毒予防規則 ③特定化学物質障害予防規則 ④粉じん障害予防規則 ⑤石綿障害予防規則	適用されている  該当しない
(2) 適用を受ける物質等が特定されているか	①各予防規則で指定されている化学物質名を調査 ②該当する化学物質があれば特定する。	1、物質毎に特定されている 2、一部にもれがある 3、調査、確認がされていない
(3) 法規の要求事項(順守すべき要件)が明記されているか	①作業主任者の任命 ②教育と危険防止措置 ③作業環境測定と記録 ④医師による定期診断 ⑤計画の届出 など	1、すべて明確になっている 2、一部にもれがある 3、明確になっていない
(4) 法規の要求事項は確実に順守されているか	①順守状況チェック表	1、すべて順守されている 2、一部守れていないものがある 3、チェックがされていない

## m.毒物及び劇物取締法

(1) 毒物及び劇物取締法が適用されているか	①毒物及び劇物の製造業 ②毒物及び劇物の輸入業 ③毒物及び劇物の販売業 ④特定毒物研究者及び使用者 ⑤麻醉性引火性の毒物劇物所有者 ⑥①～⑤以外の業務上取扱者	適用されている  該当しない
(2) 適用を受ける業務と毒物及び劇物名が特定されているか	①毒物・法別表第1(28種類) ②劇物・法別表第2(104種類) ③特定毒物・法別表第3 ④該当物質あれば特定する	1、物質名は特定されている 2、一部にもれがある 3、調査、確認がされていない
(3) 法規の要求事項(順守すべき要件)が明記されているか	①登録 ②許可 ③取扱専任者の専任と届出 ④盗難・紛失防止措置 ⑤表示 ⑥事故時の処置と届出 ⑦販売記録 ⑧技術基準の順守	1、すべて明確になっている 2、一部にもれがある 3、明確になっていない
(4) 法規の要求事項は確実に順守されているか	①順守状況チェック表	1、すべて順守されている 2、一部守れていないものがある 3、チェックがされていない

## n. 消防法(市町村火災予防条例)【危険物関連】

(1) 消防法、地方条例及び協定等の適用を受けているか	①指定数量以上の危険物を貯蔵し、又は取扱者 ②危険物の運搬者 ③消防活動阻害物質、指定可燃物貯蔵及び取扱者 ④指定数量の1/5以上の危険物を貯蔵、取扱(市町村火災予防条例)	適用されている  該当しない
(2) 適用を受ける危険物・可燃物が特定され、数量も把握されているか	消防法で以下を調査 ①危険物の分類と指定数量 ②最大貯蔵量、取扱量	1、危険物は特定されている 2、一部にもれがある 3、調査、確認がされていない
(3) 法規の要求事項(順守すべき要件)が明記されているか	①消防活動阻害物質の貯蔵取扱は消防署に届出 ②指定数量以上の製造所、貯蔵所、取扱所は許可と完成検査を受ける ③危険物取扱者以外の者は甲種・乙種危険物取扱者の立会いが必要 ④運搬は技術上の基準に従う ⑤事故時は応急措置の実施と通報 ⑥1/5以上の危険物又は指定可燃物を貯蔵、取扱者は消防署に届出	1、すべて明確になっている 2、一部にもれがある 3、明確になっていない
(4) 法規の要求事項は確実に順守されているか	①順守状況チェック表	1、すべて順守されている 2、一部守れていないものがある 3、チェックがされていない

## o. 化管法(PRTR法) 関連

(1) 化管法の適用を受けているか	第一種指定化学物質等取扱事業者で以下の①～③全てに該当した場合 ①定められた業種(製造業、燃料小売洗濯業、廃棄物処理業等23業種) ②常用雇用数21名以上 ③a)年間1トン以上製造又は使用者 b) 特定第一種 0.5トン以上取扱業 又はc～f(R4該当業)	適用されている  該当しない
(2) 適用を受ける化学物質が特定され、数量も把握されているか	化管法で以下を調査 ①第一種指定化学物質(令別表1) ②第二種指定化学物質(令別表2)	1、対象化学物質は特定されている 2、一部にもれがある 3、調査、確認がされていない
(3) 排出量等の把握及び届出は適正に行われているか	①排出量及び移動量の把握 第一種指定物質 1トン/年以上 特定第一種指定物質0.5トン/年以上 ②毎年排出量及び移動量を事業所毎に知事を経由し国に届出	1、毎年届けている 2、把握量の一部にもれがある 3、届けていない
(4) SDSは正しく提供されているか	①対象は指定化学物質等取扱事業者で第二種指定化学物質が製品の1%以上含有しているもの ②指定化学物質等取扱事業者は他の事業者に譲渡又は提供する時はその時までSDSを提供すること	1、全て提供している 2、一部に提供忘れがある 3、提供していない
(5) 法規の要求事項は確実に順守されているか	①順守状況チェック表	1、すべて順守されている 2、一部守れていないものがある 3、チェックがされていない

## p. 高圧ガス保安法

(1) 高圧ガス保安法の適用を受けているか	<p>① 高圧ガス、特定高圧ガス、第一種ガスがある</p> <p>② これらの製造、輸入、貯蔵、販売、移動、消費、廃棄の各段階及び容器の製造、取扱い</p>	<p>適用されている</p> <p>該当しない</p>
(2) 適用を受ける高圧ガスの種類、名称は特定されているか	<p>① 高圧ガス保安法で指定する高圧ガス、特定高圧ガス、第一種ガスといわれるどのガスに該当するかを調べる</p>	<p>1、種類、名称は特定されている</p> <p>2、一部にもれがある</p> <p>3、調査、確認がされていない</p>
(3) 法規の要求事項(順守すべき要件)が明記されているか	<p>① 移動; 技術基準の順守、計画書の提出、移動確認者による監督</p> <p>② 貯蔵; 0.15m<sup>3</sup>(圧縮ガス) 1.5kg(液化ガス) 以下は規制なし。 第一種貯蔵所 知事の許可 第二種貯蔵所 予め知事へ届出</p> <p>③ 消費; 特定高圧ガス 20日前までに知事に届出。施設に設置と表示消費の基準順守、同取扱主任者の選任、届出、保安監督、定期自主点検、保守教育</p> <p>④ 販売; 知事への届出、周知義務施設や販売方法の基準に従う、販売責任者の選任</p> <p>⑤ 危険時は応急措置の実施と通報</p> <p>⑥ 事故届; 知事又は警察官に届出</p>	<p>1、すべて明確になっている</p> <p>2、一部にもれがある</p> <p>3、明確になっていない</p>
(4) 法規の要求事項は確実に順守されているか	<p>① 順守状況チェック表</p>	<p>1、すべて順守されている</p> <p>2、一部守れていないものがある</p> <p>3、チェックがされていない</p>

## C. 部門 チェックリスト

被評価部門

評価実行日

主任評価員

評価員

チェック項目	確認事項・手段	結果
--------	---------	----

### 1. 環境改善目標及び改善計画

(1) 環境宣言、中長期計画概要書 環境改善計画兼進捗管理書は 周知のため掲示されているか	①環境宣言書 ②中長期計画概要書 ③全社又は部門環境改善計画書	1、掲示され、進捗管理書は毎月更新 されたものが掲示されている 2、進捗管理書は更新遅れがある 3、いずれも掲示なし
(2) 全社の環境改善目標(部門目標を 定めている場合は部門目標)を全員 が知っているか (中長期並びに単年度目標)	①全社又は部門環境改善計画書	1、全員が知っている 2、一部知らない者がいる 3、知らない者が多い
(3) 部門環境改善計画書は作成され 責任者を定め、実行されているか 進捗不適合の際に修正が行われ ているか	①部門環境改善計画書の確認 ②進捗状況の確認 ③進捗不適合の有無の確認 ④不適合修正記録の確認	1、作成・実行され、進捗確認に より不適合修正も出来ている 2、作成・実行されているが、進捗 不適合の修正がされていない 3、作成・実行されていない 4、部門目標はない
(4) 部門長は毎月進捗を確認し、適合 性のチェックをしているか	①部門環境改善計画書の確認 ②進捗状況の確認	1、毎月チェックをしている 2、チェックしているが適合性の 記入にもれがある 3、チェックしていない
(5) 実行責任者は担当する目標の 達成と施策の実行状況を把握して いるか	①施策の実行状況の確認 ②目標値の達成状況の確認	1、毎月チェックをしている 2、一部確認もれがある 3、確認していない

### 2. 教育・訓練

(1) 部門の要員は環境宣言、全社又は 部門の改善目標、改善計画の達成 のための役割を自覚しているか	①インタビューで確認	1、全て自覚している 2、一部自覚している 3、自覚していない
(2) 環境教育訓練は計画通り実行され ているか	①教育訓練計画の確認 ②対象者リストと記録の確認	1、すべての要員に実施できている 2、実施しているがもれがある 3、出来ていない
(3) 著しい環境影響をあたえる業務を 行う要員へ必要な訓練ができている か	①年度別、月別集計表の確認 ②省エネ部会等の議事録の確認	1、すべての要員に実施できている 2、実施しているがもれがある 3、出来ていない
(4) 環境に著しい影響をあたえる作業 の従事者には、必要な能力をもた せているか (必要な法的資格者は配置されて いるか)	①危険物取扱者の必要箇所と配備 ②有機溶剤・特化物作業主任者の 必要箇所と配備 ③毒物劇物取扱者の必要箇所と配 備状況	1、配備が必要な箇所・人数を把握 し、必要数を配備している 2、配備しているが、もれがある 3、配備していない 4、必要箇所はない
(5) 緊急事態発生時の対応が教えら れているか	①緊急事態発生時の各自の役割 ②テストの経験あるか	1、緊急時の役割は自覚している 2、役割は明確ではない 3、役割は決まっていない

### 3.法規制

(1) 届出している危険物取扱所、貯蔵所の数量管理はできているか	①部門の取扱い化学物質リスト ②危険物取扱所、貯蔵所の確認 ③届出数量の確認 ④数量点検の手順、記録の確認	1、できている 2、一部できている 3、できていない 4、該当しない
(2) 取扱所、貯蔵所に該当しない危険物の取扱いに関して、数量管理はできているか	①部門の取扱い化学物質リスト ②危険物取扱所、貯蔵所の確認 ③数量点検の手順、記録の確認	1、できている 2、一部できている 3、できていない
(3) 有機溶剤、特化物の取扱い場所の表示はできているか	①部門の取扱い化学物質リスト ②有機溶剤、特化物を取り扱う場所の確認 ③表示板の確認	1、できている 2、一部できている 3、できていない 4、該当しない
(4) 毒物、劇物の保管場所、容器に表示ができていますか	①部門の取扱い化学物質リスト ②毒物、劇物を取り扱う場所の確認 ③表示板の確認	1、できている 2、一部できている 3、できていない 4、該当しない
(5) 毒物劇物は盗難防止が図られ、数量管理はできているか	①部門の取扱い化学物質リスト ②有機溶剤、特化物を取り扱う場所の確認 ③表示板の確認	1、できている 2、一部できている 3、できていない 4、該当しない
(6) 廃棄物保管施設は、保管方法や表示方法は適切か (廃掃法の基準に適合しているか)	①保管場所の確認 ②表示板(60×60cm)の確認 ③保管方法の確認	1、できている 2、一部できている 3、できていない
(7) 法規制で規定される特定施設の設備点検は実施されているか	①対象設備の一覧表 ②点検手順、記録の確認	1、できている 2、一部できている 3、できていない

### 4.情報の連絡

(1) 内部の環境情報は円滑に伝達されているか	①情報リスト	1、できている 2、一部できている 3、できていない
(2) 外部の情報はタイムリーに伝達され適切に処理されたか	①情報リスト	1、できている 2、一部できている 3、できていない

### 5. 文書とその管理

(1) 部門で作成された文書、手順書類は管理され、見直しされ発行されているか	①手順書 ②指示書	1、できている 2、一部できている 3、できていない
--	--------------	----------------------------------

### 6.緊急事態への準備と対応

(1) 緊急事態における著しい環境影響項目は想定表に明記され、整備されているか	①想定表等の確認 ②想定表に記載された装備品確認	1、できている 2、一部できている 3、できていない 4、該当しない
(2) 緊急事態における対応の想定表に記載されているもののテストはされているか	①想定表等の確認 ②想定表に記載された装備品確認 ③想定施設、作業のテストの記録	1、できている 2、一部できている 3、できていない 4、該当しない

部門評価 以上